

三木市避難所開設・運営計画



令和6年3月改正

三 木 市

目次

1	基本的事項	1
	(1) 避難所の目的	1
	(2) 避難所の機能	1
	(3) 対象とする避難者	2
2	避難所の指定	3
	(1) 指定緊急避難場所(旧1次避難所)の指定	3
	(2) 指定避難所(旧2次避難所)の指定	3
	(3) 避難施設の要件	3
	(4) 防災資器材の備蓄	3
3	福祉避難所の指定	4
	(1) 福祉避難所の指定方針	4
	(2) 福祉避難所の要件	4
	(3) 対象となる避難者の要件	4
	(4) 防災資器材の整備	4
4	避難所の開設・運営	5
	(1) 開設基準	5
	(2) 避難所の開設	5
	(3) 避難所の開設期間	7
	(4) 避難施設管理者の役割	7
	(5) 避難所指定要員	8
	(6) 避難所運営組織の設立	8
	(7) 避難行動要支援者への対応	9
	(8) 女性への配慮	11
	(9) 外国人への配慮	12
	(10) 栄養・食生活への支援	12
	(11) ペット対策	13
	(12) 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営	13
5	ボランティアの受け入れ	14
6	指定避難所の統廃合・撤収	15
	参考資料	16
	1 一般避難施設開設運営フロー	17
	2 福祉避難所開設運営フロー	18
	3 避難行動要支援者への支援方針	19

4	避難所状況報告書	22
5	避難者カード	23
6	福祉避難所一覧	24
7	指定緊急避難場所（旧1次避難所）、指定避難所（旧2次避難所）及び指 定要員	25

1 基本的事項

(1) 避難所の目的

避難所は、災害により被害を受けた者及び被害を受ける恐れのある者に安全と安心の場を提供するとともに、避難者がお互いに励まし合い、助け合いながら生活再建に向けて、次の一步を踏み出す機会を提供することを目的とする。

(2) 避難所の機能

1) 安全確保

避難者を安全な施設に、迅速・確実に受け入れ、その生命・身体を守る。

2) 食料、水、物資の提供

ライフラインの復旧、流通経路の回復までの間、避難所への避難者及び在宅の被災者に対し、飲料水や非常食、食材及び被服・寝具等の提供を行う。

3) 生活場所の提供

自宅での生活が困難になった避難者に対し、一定期間にわたって起居の場を提供する。その際、季節や期間に応じて、暑さ・寒さ対策や炊事、洗濯等のための設備の他、プライバシー保護の配慮等を必要とする。

4) 衛生管理、健康の確保

避難生活を送るうえで必要となるトイレ、風呂、シャワー、ごみ処理、感染症対策等衛生的な生活環境を維持する。

また、避難者の傷病を治療する救護機能と健康相談等の保健医療サービスを提供する。避難生活の長期化に伴い心のケアについても配慮する。

5) 情報収集、提供

避難者を通じ、被災地の状況及び被災者の状況等に関する情報を収集するとともに、避難者に対し、災害に関する情報、住民の安否に関する情報及び災害支援情報等を提供する。

また、避難者からの要望等について収集・整理し、災害対策本部等へ報告する。

6) コミュニティの形成

避難者が、互いに励まし合い、助け合いながら生活できるよう従前のコミュニティを維持するとともに、新たに避難所におけるコミュニティを形成する。

(3) 対象とする避難者

1) 災害救助法による対象者

① 災害によって現に被害を受けた者

- ・ 災害で住居を失った者
- ・ 現に被害を受けた宿泊者、通行人等

② 災害によって被害を受けるおそれのある者

- ・ 避難指示等の対象となる者
- ・ 避難指示等の対象ではないが、緊急に避難する必要のある者

2) 在宅の避難者

自宅及び自家用車内で避難生活をする避難所に入らない避難者、ライフラインの停止等により生活できない地域の住民

3) 広域避難者（被災地外に避難している被災者）

広域避難者については、受け入れ自治体と連携して情報提供等の支援を行う。（被災者支援システムの活用）

4) 帰宅困難者

交通機関の被災により、帰宅困難となった通勤・通学者、買い物客、観光客など

※帰宅困難者への対応は、通勤・通学・来訪等の目的地である事業所等が責任を持って行う。

事業所等において対応が困難な場合、市は事業所と連携して一時的な滞留場所を確保し、情報及び飲料水等の提供を行う。

2 避難所の指定

(1) 指定緊急避難場所（旧1次避難所）の指定

- 1) 指定緊急避難場所（旧1次避難所）とは、地域住民が災害発生直後に一時的に避難し、自主防災組織で安否確認、救出活動、避難行動などを行う場所とする。
- 2) 各地区の指定緊急避難場所（旧1次避難所）は、集会所や公園とし、市及び各地区で協議し指定する。

(2) 指定避難所（旧2次避難所）の指定

- 1) 指定避難所（旧2次避難所）とは、災害により家屋が被害を受けた場合、又は受ける恐れがある場合に自宅へ戻れない方が避難所生活を送る公共施設であり、公民館や学校などの公的な施設を指定する。
 - 2) 指定避難所（旧2次避難所）には、防災資器材を配備するとともに、各公民館をその地区の防災拠点として災害対策本部と連絡を密に行う。
- ※ 想定を超える被害のため、避難所の不足が生じた場合には、立地条件や耐震性等を考慮して、被災者が自発的に避難している施設等を避難所として位置付けることができる。
- ※ 障がい者に対する手話通訳や、外国人に対する言語通訳のボランティアの確保には限りがあるため、それぞれに対応できる指定避難所（旧2次避難所）を予め指定して計画的な支援を行う。

(3) 避難施設の要件

- 1) 耐震構造を有している。
- 2) 避難者のための十分なスペースが確保されており、要援護者用に対応できるよう小部屋や仕切られた小規模のスペースが複数確保でき、プライバシーが守られること。
- 3) 浸水想定区域、土砂災害警戒区域、土砂災害危険箇所等の被害想定区域の外にあること。仮に浸水した場合でも一定期間避難者のためのスペースを確保できること。
- 4) 夜間照明を備え、情報通信機器等の通信手段が確保されていること。
- 5) 車両などによる輸送が比較的容易な場所にあること。

(4) 防災資器材の備蓄

地区の拠点となる公民館に毛布、非常食（ α 化米）等を備蓄する。その他小学校・中学校・高等学校には、毛布などを備蓄する。

3 福祉避難所の指定

福祉避難所とは、高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、病弱者等一般の避難所では、生活に支障をきたす人たちのために、バリアフリーなど何らかの配慮がされた避難所である。

(1) 福祉避難所の指定方針

福祉避難所として指定する施設の順位は原則として、次のとおりとする。

- 1) デイサービスセンター
- 2) 特別支援学校
- 3) 特別養護老人ホーム（緊急時の収容対応）
- 4) その他の福祉施設
- 5) 近隣市町の福祉施設

(2) 福祉避難所の要件

- 1) 耐震構造を有している。
- 2) 可能な限り要援護者の利用に適した環境を確保できる施設。
（バリアフリー、冷暖房完備など）
- 3) 避難行動要支援者の移送手段が確保できる。
- 4) 専門的人材の確保ができる。
（看護師、保健師、介護福祉士等）

(3) 対象となる避難者の要件

- 1) 次のすべての要件を満たす避難者を福祉避難所に受け入れることとする。
 - ① 高齢者、障がい者、妊産婦、病弱者等、一般の避難所での生活が困難であり、何らかの特別な配慮を必要とする者。
 - ② 介護保険施設や医療機関等に入所・入院するに至らない程度の在宅の要配慮者。
- 2) ただし、介護認定を受けている。また、身体状況、病状の悪化等により、福祉避難所での生活が困難な要配慮者（緊急に入院加療が必要な者）については、施設への緊急入所、緊急ショートステイ、緊急入院等により適切に対応すること。

(4) 防災資器材の整備

デイサービスセンター、特別支援学校等に発電機を配備し、人工呼吸器対応などに活用する。

4 避難所の開設・運営

(1) 開設基準

- 1) 災害対策本部の指示に従い開設するものとする。
- 2) 避難所の開設及び配置職員の選定基準

①地震災害の場合

開設する場合	開設する避難所	配置職員の選定基準
発生後、速やかに開設	下記による他、市内全ての指定避難所（旧2次避難所） ・土砂災害危険区域にある施設及び未耐震の施設を除く ・複数の避難所が近接している場合は1ヶ所を開設	・避難所近傍に居住 ・2 km以内、徒歩1時間を基準
避難者が多数発生した場合に開設	上記の避難所に加えて、必要な指定避難所（旧2次避難所）を開設 ・土砂災害危険区域にある施設は、その安全性を確認できた場合に開設	・避難所の努めて近くに居住 ・5 km以内、徒歩3時間を基準
指定避難所（旧2次避難所）が不足する場合に開設	・予備避難所を開設	・避難所の努めて近くに居住 ・10 km以内、徒歩5時間を基準

- ※ 土砂災害危険区域に位置する指定避難所（旧2次避難所）の例：サンライフ三木、三木高校、緑が丘小学校など
 ※ 近接している避難所の例：「別所公民館と別所中学校」、「細川公民館と星陽中学校及び豊池小学校」
 ※ 予備避難所：ビーンズドーム、ネスタリゾート神戸、三木山総合体育館

②風水害の場合

開設する場合	開設する避難所	配置職員の選定基準
自主的に避難する方のために開設	台風の最接近が夜間に予測される場合などに、浸水災害の恐れのある地域の市立公民館など一部の避難所を明るいうちに開設する。	・避難所の近くに居住 ・5 km以内、車15分を基準
避難情報を発令した場合に開設	・避難情報対象地域の指定避難所（旧2次避難所）を開設する。 ・美嚢川右岸の三木・別所地区を対象にイオン三木店に一時的な避難所を開設する。 ・近接する指定避難所（旧2次避難所）の両方の避難所を開設する	・避難所の努めて近くに居住 ・10 km以内、車30分を基準
状況に応じて開設する避難所	多数の避難者の発生が予測される場合等状況により、近接している指定避難所（旧2次避難所）の両方の避難所を開設する。	
いずれの場合も、浸水危険区域や土砂災害危険区域に位置する避難所は開設しない。		

- ※ 避難情報：「高齢者等避難」、「避難指示」、「緊急安全確保」をいう。
 ※ 浸水災害、土砂災害危険区域に位置する指定避難所（旧2次避難所）の例：中央公民館、平田小学校、口吉川小学校など

(2) 避難所の開設

避難施設の開設は、緊急避難が目的であるので所管課等の許可及び承諾等については事前に協議済として使用ができるものとする。

1) 避難所の状況確認

施設の被害状況を確認し、安全性について応急的に判断するとともに、有資格者による応急危険度判定調査をおこなう。

水害の場合は、浸水のおそれがないか確認する。

避難所周辺に火災、河川氾濫、内水氾濫、土砂災害等の危険性がないことを確認する。

2) 避難所開設の判断

原則として、災害対策本部長が避難所開設の要否を判断する。

ただし、状況に応じて迅速に対応するため、施設管理者又は自主防災組織の代表者等が応急的に避難所を開設する。

3) 指定要員の派遣

① 災害発生のおそれがあり、避難準備情報、高齢者等避難及び避難指示を発出したときは、避難所指定要員を避難所に派遣して避難所を開設する。なお、避難所の開設が長期化する場合や、要員が不足する場合、本部長が要員補強を行う。

② 勤務時間内に突発的に災害が発生した場合には、施設管理者に応急的に避難所の開設を要請するとともに、直ちに避難所指定要員を派遣する。

③ 勤務時間外に突発的に災害が発生した場合には、避難所指定要員が避難所に参集し、施設管理者と協議して避難所を開設する。この際、施設管理者又は自主防災組織の代表者等が応急的に避難所を開設することができる。

4) 避難者の収容

① 避難所の開設を行ったときは、まず体育館等の広いスペースに誘導する。その後、学校等については空き教室などを要配慮者スペース（障がい者、授乳室等）として複数確保する。

② 避難した市民の受入れスペースの指定に当たっては、事情の許す限り、自治会長、民生委員及び自主防災組織の意見を聞き、地域ごとのスペースを設定し、避難した市民による自主的な統制に基づく運営となるように配慮する。

③ 避難所開設にあたった職員は、避難者の収容を終えた後、速やかに災害対策本部に対し、電話又は無線によりその旨を連絡する。

④ 災害対策本部は、避難所の開設を確認後、本部班に対して市民に対する広報活動の実施を要請するとともに、消防本部、県、防災関係機関に対して開設の状況を連絡する。

- ・ 避難所開設日時
- ・ 場所、施設名
- ・ 収容状況及び収容人数

・開設期間の見込等

⑤ 避難所内に事務所を開設し、避難施設運営の責任者の所在を明らかにする。なお、開設以降は事務所内には要員を常時配備しておく。また、事務所内には、避難所に必要な用品（避難者名簿、運営記録簿、その他事務用品）を準備する。

5) 避難所開設の広報

避難所を開設したときは、各地区の自主防災組織の代表者へ電話連絡をするとともに広報車、FMみっきい、テレビ、緊急速報メール等可能な限り多くの手段を通じて住民へ伝達する。

各地区においては連絡網、戸別訪問により伝達する。

(3) 避難所の開設期間

1) 避難所の開設期間は、可能な限り短期間で済むようライフラインの早期復旧及び被災者の生活再建に努める。

災害救助法では、原則7日以内とされているが、大規模災害時に避難者が生活再建できる環境を整えるためにはさらに期間を要する場合も想定されることを考慮する。

2) 7日間を超えて開設期間を延長する場合は、県と協議する。(県は厚生労働大臣と協議して同意を得る。)

3) 避難所開設期間が長期化する場合は、統廃合により避難所の集約を進める。この際可能な限り学校以外の公共施設に集約することを原則とする。

(4) 避難施設管理者の役割

避難施設管理者は、関係者の協力を得ながら主に次の対応を行う。

	開設時	～3日～1週間	～2週間～3か月
① 避難者の安全確保	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所開設事務 ・避難所及び周辺の被害状況把握 ・安心して指示に従ってもらうよう呼びかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ・市対策本部からの情報提供(被害状況、対策方針、実施状況、インフラ復旧見込み等) ・衛生環境の維持(関係機関との連携) ・健康対策(関係機関との連携) ・秩序の維持、安全確保(関係機関との連携) 	
② 要配慮者を優先しつつ公平な対応	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者へ優先的に避難所割り当て 	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者への優先的な物資等の配分 ・避難行動要支援者の福祉避難所等への移送 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所内外へ公平な物資等の配分
③ 避難者の情報管理・連絡調整・避難所運営	<ul style="list-style-type: none"> ・避難者・在宅避難者の個人情報管理 ・避難者ニーズの把握・伝達 ・市本部、施設管理者、関係機関との調 	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺避難所との物資等の過不足調整 ・ボランティア受け入れ等に関する調整 ・避難者へ運営組織 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難スペース統廃合に関する調整 ・避難者間トラブル等への対応

	整 ・報道機関対応	化の働きかけ	
④収集する避難所の 情報	・避難者数、要給食者 数 ・要配慮者情報 ・安否確認情報	・各避難所のニーズ ・避難者の被災状況 ・避難者の生活再建、 住まい確保の見込 み	・避難者の個別事情

(5) 避難所指定要員

1) 班長（施設管理者）

施設管理者（班長）は、班員全員に施設の鍵を渡し、災害時に対応できるように施設の開錠について予め説明を行う。

ただし、学校施設においては、班員（教職員）の中から施設の開錠者を指定しておく。

2) 指定要員の業務

- ① 避難所の開錠、開設、運営業務
- ② 地域に密着した情報収集活動や広報活動（指定緊急避難場所（旧 1 次避難所）の巡回業務）
- ③ 災害対策本部との情報共有（報告、指示等の連絡調整）
- ④ 食料、生活必需品等の供給業務

(6) 避難所運営組織の設立

1) 避難所開設が短期間の場合

避難所の運営は、施設管理者、本部から派遣する避難所指定要員が教職員や自治会、自主防災組織、ボランティア等の協力を得て行う。

2) 避難所開設が長期にわたる場合

避難が長期にわたる場合は、避難者による避難所運営組織を設立し避難者が自ら避難所を運営する。

運営組織の設立においては、リーダーとなる会長及び副会長の選定が重要であり、地域のリーダーである自主防災組織の代表者又は自治会の区長等の選定について考慮する。

運営組織の編成においては、組織的な活動が行えるよう数個の班及び係を設定し、組織の運営やリーダー層に男女双方のいろいろな立場の代表が入ることで、知識や経験が豊かな人の意見を反映する。

その際、各班の責任者（班長・副班長）には、男女双方を配置し、また、各班のメンバーは、性別・年齢がなるべく偏らないように留意する。
※男女双方が4割以上となるように努める。子どもや女性、障害のある人、高齢者など様々な人のニーズに対応できるよう、いろいろな立場の

人が参画するように努める。

また、通訳等の必要な障がい者や外国人については、予め通訳ボランティアやスペースを確保した指定避難所(旧2次避難所)へ移動を促す。

避難所運営組織の一例

分類	役割
会長	避難所運営組織をまとめ、安心して避難所生活がおくれるようにする。
副会長	会長を補佐し、安心して避難所生活がおくれるようにする。
総務班	・ 避難所生活のルールづくり ・ 避難者名簿・避難所日誌の作成、避難者数の把握 ・ ボランティアの調整
情報広報班	・ 避難者の呼び出し、問合せへの対応 ・ 避難者への情報伝達
救護班	・ 救護・介護の実施 ・ 介護士などの派遣依頼
給食給水班	・ 炊き出しの実施 ・ 飲料水の確保
物資管理班	・ 物資の調達、管理、配布
生活環境班	・ トイレの確保、ごみの処理 ・ 防疫衛生対策 ・ ペット対策 ・ 更衣室などの確保 ・ 防犯対策 ・ 避難者の健康管理

参考資料：三木市避難所運営マニュアル～全員でつくる避難所生活～

(7) 要配慮者への対応

1) 避難所における要配慮者への対応の基本的な考え方

高齢者及び障がい者などの要配慮者への支援においては、各区分に応じたきめ細かな対応が必要である。

参考資料：要配慮者への支援方針

(優先順位)

① 介護を要する障がい者・高齢者、傷病者

専門施設で対応することを基本とするが、一時的に避難所への受け入れを要するときは、専用スペースを割り当て、対応物資や介護支援要員等を本部に要請するとともに、速やかに専門施設への移送の手配をする。

② ①以外の障がい者、乳幼児、妊産婦等

専用スペースを割り当て、地域住民に協力を依頼し、対応物資等を本部に要請する。状況に応じて、専門施設や福祉避難所に移送する。

③ ①②以外の高齢者、幼児、外国人等

地域住民等に協力を依頼し、対応物資や通訳等を本部又は、ボランティア等に要請する。

2) 要配慮者への支援方針

要配慮者のリストを作成し、必要な情報が入手できるよう相談方法や相談窓口の周知を行い、介助員や保健師、看護師等と連携して、保健・医療・福祉等のサービスの調整、提供を行う。

3) 応急仮設住宅や公的住宅等への優先入居

避難生活が長期化すると予想される場合、応急仮設住宅や公的住宅、その他施設への優先入居等の措置をとる。

4) 救護班の編成

避難生活が長期化した場合、救護班編成は内科系を中心としたチーム編成に切り替え、加東健康福祉事務所と調整を行い、メンタルケアの専門家等の派遣を行う。

(8) 女性への配慮

避難所においては、個人のスペースが限定されプライバシーの確保が極めて困難である。プライバシーが保護されない場合、特に女性は大きなストレスを感じるのみではなく避難所における生活そのものに支障が生じるおそれがある。

このような状況を軽減するため女性に対する配慮を行うことが必要である。さらに、女性への暴力や性犯罪を防止する安全対策を講ずることが必要である。

そのため、避難所運営組織に女性の参画を求め、女性の意見を反映した避難所運営を行う。

1) 居住スペース等における配慮

家族単位で一定のスペースを割り当てる方法が基本であるが、衣類や生理用品等、他人の目につかないように、パーテーションを導入するなどして最低限の遮蔽が可能になるように配慮する。

2) 更衣室等に関する配慮

- ① 学校の体育館やプールに付随する更衣室の利活用の他、適当な部屋を更衣室として確保する。
- ② 避難所内に空間的な余裕がない場合は、体育館や部屋の一部を区分して更衣スペースとすることもやむを得ないが、利用者の安心・安全面を考慮してできる限り早く共同のスペースから分離された更衣室を設置する。

3) トイレに関する配慮

- ① 仮設トイレの設置においては、必要に応じて女性専用トイレを設定し、その数は、男性1に対して女性3の割合を基本とする。また、外部から内部が見えないように処置する。
- ② 夜間あまり暗くならない場所に設置するほか、夜間には仮設トイレ周辺を重点的にパトロールする警備係を配置するなど、女性が安心して使用できるようにする。

4) 洗濯等に関する配慮

- ① 女性の衣類の洗濯、物干し場所として男性の目につかない場所を確保する。
- ② パトロールや監視係をおくなどして安心して利用できるようにする。

5) 風呂、シャワーに関する配慮

大規模な避難所においては、風呂やシャワーの使用に混雑等も予想されるため荷物等の一時保管場所を設置するなど安心して入浴ができるよ

うにする。

6) 女性相談窓口の設置

- ① 避難所における女性の不安や悩み等、女性特有の相談を受け付ける窓口を設置する。名称や相談方法について工夫し、相談のしやすい環境を整備する。
- ② 担当者には女性を配置するとともに、担当者が避難所内を巡回して個別のニーズを収集する。

7) 女性専用の物資配布体制

衣類や生理用品、薬等の女性が必要とする物資について、女性の担当から配布できる体制を整える。

(女性相談窓口との兼務も可能)

8) 女性の生活スペースの安全確保

女性が利用するスペースの管理・監視や避難所における夜間パトロールの実施等共同生活をする避難者同士が必要な体制を組めるようにする。また、警察とも連携して防犯体制の整備を行う。

(9) 外国人への配慮

日本語が十分理解できない外国人に対し、国際交流協会と連携し、通訳を確保するとともに、やさしい日本語の使用、図やイラスト、ローマ字表示等を用いて情報を提供する。

また、生活習慣や宗教、食事などの違いも理解し、避難所生活を支援する。

さらに、通訳等の支援者が限られていることから、予め外国人対応の避難所を指定しておく。

(10) 栄養・食生活への支援

避難所での食生活においては、災害発生時からの時間経過とともに食料不足や災害弱者用食品の不足、体調不良者の増加、調理意欲の減退、生鮮食品不足や過剰な救援物資など様々な問題が生じ、栄養状態の悪化を招くことが懸念される。

管理栄養士・栄養士と連携を図りながら、なるべく早い時期から次に掲げる栄養・食生活支援活動を行う。また、その支援活動においては、北播磨圏域市町栄養士で作成された「災害時栄養・食生活支援用 様式・資料集」等を活用する。

- 1) 避難所巡回訪問
- 2) 栄養・健康相談

- 3) 炊き出し内容や、備蓄食料・救援食料に対するアドバイス
- 4) 避難生活が長期化となる場合の食事献立メニュー作成
- 5) 高齢者、障がい者、乳幼児などの災害弱者や平常時から食事制限がある慢性疾患患者への個別対応

(11) ペット対策

ペットは飼い主にとっては家族の一員であり、避難住民が避難所へペットを連れてくるのが考えられる。避難所におけるペットの取り扱いについては以下の事項を基本とする。

- 1) ペットの居住スペースへの持ち込みを禁止する。
- 2) ペットの飼育場所を居住スペースから離れた場所に設置。
- 3) ペットの飼育はペットを持ち込んだ避難者自身が行うものとする。
- 4) 盲導犬及び身体障害者補助犬は、ペットとは捉えず、動物アレルギー等の避難者がいないことを確認して居住スペースへの同伴を認める。

(12) 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営を円滑に行えるよう、避難方法などの住民への事前周知のほか、避難所での必要な物資・資機材、指定要員の役割・手順を確認するなど、必要な準備を整えておくこと。

参考資料：新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営マニュアル

(13) 衛生対策

トイレやゴミ処理をはじめ、避難所における衛生環境の維持に配慮し、感染症の発生等を予防する。

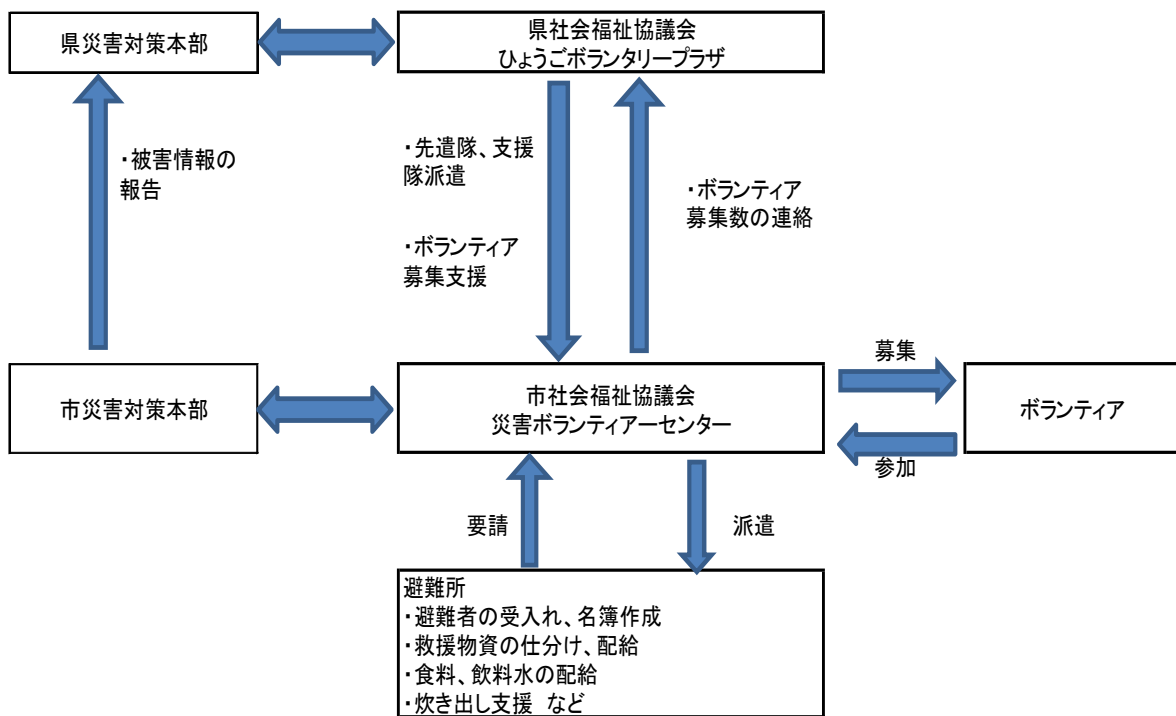
- 1) 避難所において、開設後、速やかに、衛生的なトイレ機能を確保する。
- 2) 避難所において速やかに、衛生的なゴミ処理体制を整備する。
- 3) 避難所における感染症や食中毒の発生の予防など衛生面の管理に留意する。

5 ボランティアの受け入れ

三木市社会福祉協議会と連携して災害ボランティアの受入窓口を開設し、避難所におけるボランティアの要望を調整する。

また、ひょうごボランタリープラザと災害ボランティアの支援窓口等の設置について調整を図る。

ボランティア受け入れに関する関係機関との連携



6 指定避難所の統廃合・撤収

指定避難所(旧2次避難所)は、被災者が災害の発生に伴い一時的に応急的な生活を行う場所であり、ライフラインが復旧し、流通が回復するとともに住居の確保ができるようになれば撤収する。

撤収が可能となった段階においては、撤収時期をできるだけ早く避難者へ知らせ、自立の目標設定の基準とする。

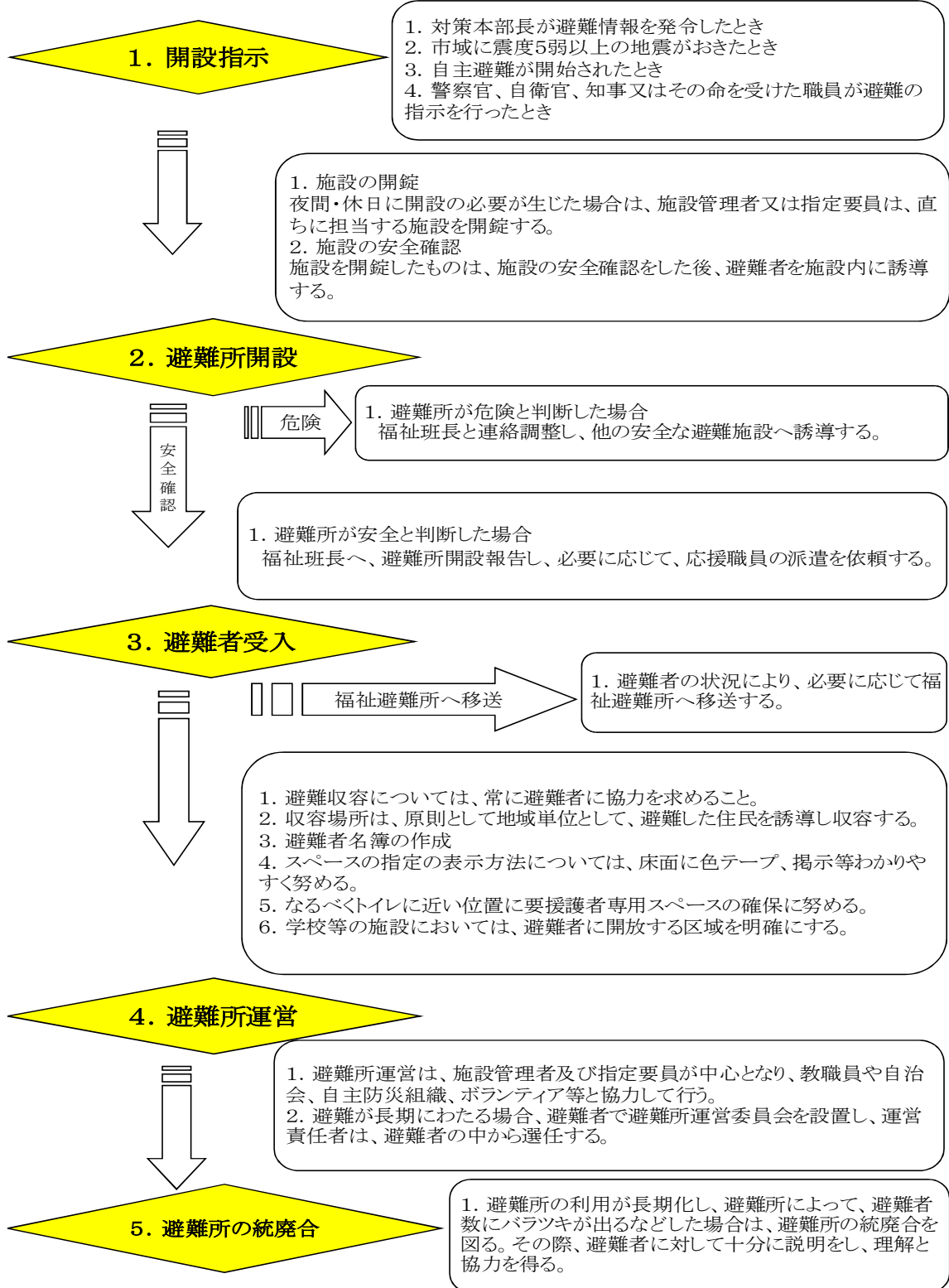
また、各指定避難所(旧2次避難所)における避難者の数が少なくなった場合には、各指定避難所(旧2次避難所)内の避難スペースを集約する。さらに地域ごとの指定避難所(旧2次避難所)を統廃合する。これらの場合、避難者の移動が必要となるため可能な限り早い段階で避難者の理解を得ることが必要である。

この際、学校を指定避難所(旧2次避難所)としている場合の避難スペースの集約においては教育再開のために教室の復旧を優先する。また、指定避難所(旧2次避難所)の統廃合においては、民間施設を優先的に廃止する。次に学校施設の避難所の廃止を優先する。いずれの場合においても避難所で形成されたコミュニティの維持に配慮する。

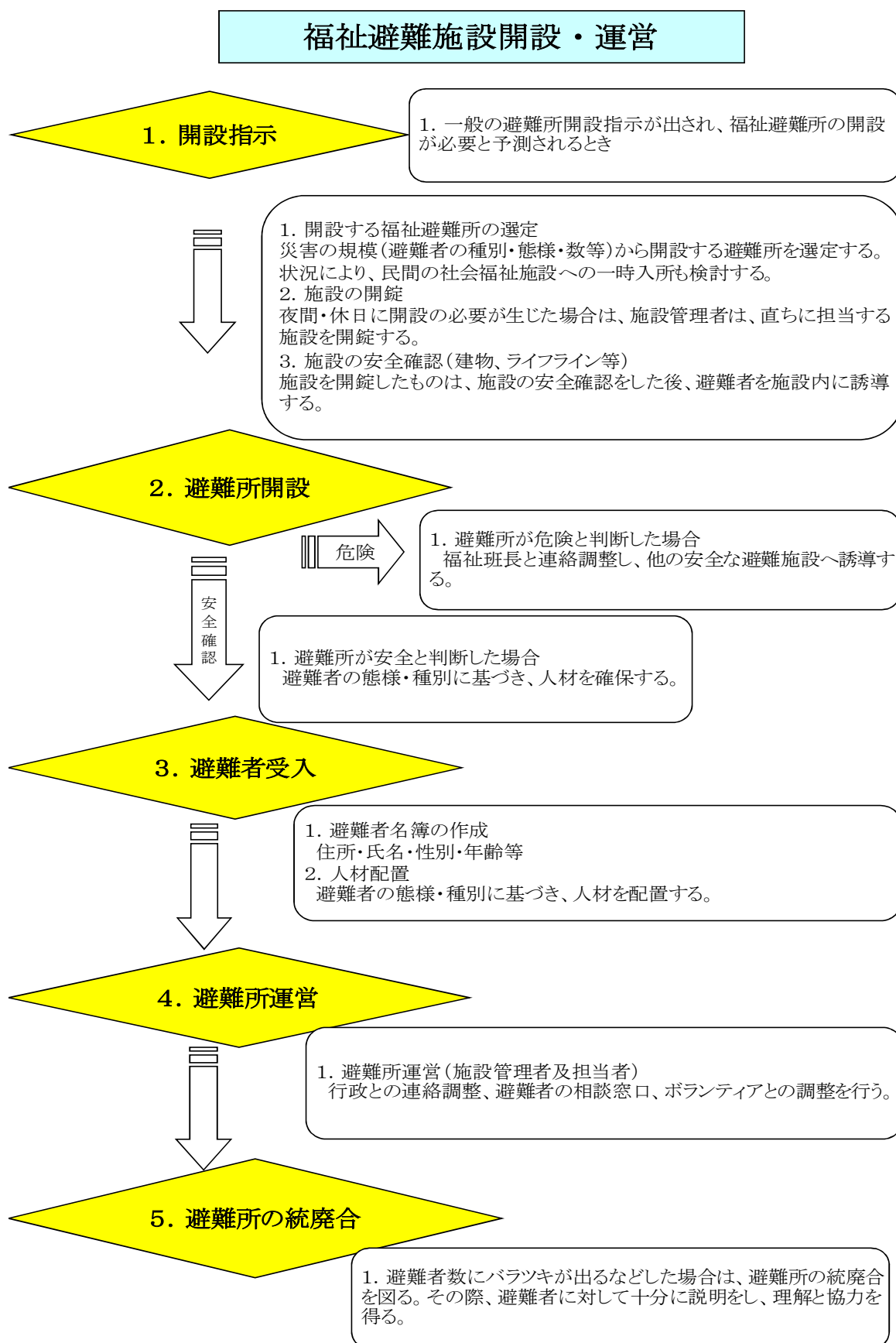
參考資料

1 一般避難施設開設運営フロー

一般避難施設開設・運営



2 福祉避難所開設運営フロー



3 要配慮者への支援方針

区分	支援方針	持ち出し品
要療養者	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の健康状態、生活の見通し、要介護者の健康状態を十分考慮し、入院、入所、ショートステイの利用等について保健所と連携する。 	紙おむつ 携帯トイレ ビニールシート 幅広いひも (おんぶ紐) 常備薬 処方箋 命のカプセル など
高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉避難所等が設置されている場合は、移動の勧誘を行う。また、周囲の人への気兼ね等により危険な自宅に帰ろうとすることも予想されることから、本来の生活の状態、今後の見通しについても確認しておく。 ・退所後も継続した援助が行えるよう、関係者と連携し、避難所対処時の状況について速やかに把握する。 ・急激な生活環境の変化による影響を受けやすいので、体調の維持や精神的な安定に気を配る。 ・不便な避難所生活で急速に活動が低下し、寝たきり状態になりやすい。 ・認知症の高齢者に対しては、症状の進行や精神症状、行動障害等の発症を防ぐため、生活指導、機能訓練、環境整備等を行い、精神的な安定を図り心身の機能低下を予防する。徘徊の症状がある場合には、周囲の人にも見守りや声をかけてもらうように頼んでおく。 ・トイレに近い場所に避難スペースを設ける。 ・仮設トイレなどは、段差がきついで仮設以外の洋式トイレがあれば優先的に使用できるよう配慮する。 ・おむつを使用している高齢者のためにおむつ交換場所を別に設ける。 	紙おむつ 携帯トイレ ビニールシート 幅広いひも (おんぶ紐) 常備薬 処方箋 命のカプセル など
循環器疾患、糖尿病等の慢性疾患の患者	<ul style="list-style-type: none"> ・被災に加えて、生活環境の変化による心身の疲労やストレス、食生活のみだれ、治療中断等により、病状悪化や新たな合併症が予想されるため、継続的な保健指導を実施するとともに、医療が中断されている場合は、速やかにかかりつけ医等の受診可能医療機関を紹介し受診勧奨を行う。 	携帯用トイレ 常備薬 処方箋 治療食 透析施設リスト 検査データ (コピー) 携帯用酸素ボ トル ストーマ用装 具 浣腸セット 命のカプセル など
看病患者、難病患者、人口透析患者、内部障がい者	<ul style="list-style-type: none"> ・医療が継続されているか把握し、必要に応じて市・県内医療機関の情報を患者、家族に提供し、受け入れ可能な医療機関の相談活動を行う。また、敵対的な治療の継続のための移送サービスを実施する。(市は避難誘導、搬送方法を事前に県・患者団体などと十分協議の上、細部を決めておく必要がある。) ・人工透析患者については、透析医療の確保を速やかに図る必要がある。 ・人工呼吸器装着者について、電力の停止が生命に直結することから最優先の救援を必要とする。(電力・電源の確保) ・看病患者・難病患者については、医療機関と連携の上、疾患に応じた医薬品の確保を図る必要がある。 ・避難者では、ケアできるスペースを確保する。 	携帯用トイレ 常備薬 処方箋 治療食 透析施設リスト 検査データ (コピー) 携帯用酸素ボ トル ストーマ用装 具 浣腸セット 命のカプセル など
災害により障害を受けた人	<ul style="list-style-type: none"> ・保健師・看護師と連携し、必要に応じて簡易ベッドの作り方、床ずれの手当。水をしようしない清拭・洗髪の方法等のケア及び指導を行う。 	
肢体不自由者	<ul style="list-style-type: none"> ・車椅子が通れる通路を確保する。 ・できるだけ出入口に近い場所を確保するなど、移動が少なく済むようにする ・身体機能にあった、安全で利用可能なトイレを用意し、できるだけトイレに近い場所の確保に努める。 ・車いす等の補装具や日常生活用具の破損・紛失に応じて、修理・支給に努める。(体温調整が困難場合) 	紙おむつ 携帯トイレ ビニールシート おんぶ紐 予備の車いす タオルケット 補装具

	<ul style="list-style-type: none"> ・脊椎を損傷した障がい者の中には、手足の感覚がなくなり周囲の温度に応じた体温調節が困難な者もいるため、毛布の優先配布が必要である。 	<p>電動車いす用 バッテリー 命のカプセル</p>
知的障がい者（発達障がい者を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化を理解できずに、気持ちの混乱や、精神的に不安定になる場合があるので、気落ちを落ち着かせるよう配慮する。（家族がそばにいるように心がける） ・周囲と十分なコミュニケーションがとれず、トラブルの原因となることがあるので、個室を確保するなどの配慮が必要となる。 ・外見上障害がわかりにくく周辺に理解されないことがあるので、居づらくならないよう留意する。 	<p>常備薬 処方箋 本人のこだわりの品 食料など</p>
精神障がい者	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関との連絡体制の確保が必要（個人によって薬の調合が違う） ・保健所は、診療所の被災や交通途絶により、通院や継続的服薬が困難な精神障がい者に対応する。 ・災害による精神的ショックや避難所生活のストレス、今後の生活への不安は、精神障がい者の症状悪化や再発のリスクを高める可能性があるため、それらに対する相談を行う。 ・精神障がい者の多くは、服薬により状態が安定するが、病気のために社会生活や対人関係などに支障をきたすことも多く、避難所等の集団生活になじめないこともあるため、この点に配慮した支援が必要である。 ・精神障がい者の状態の早期安定を図るためには、被災前の社会復帰活動や人間関係を地域ボランティアなどによる支援ネットワークを活用しながら早期に回復させることが必要である。 	<p>常備薬 処方箋 水 など</p>
視覚障がい者	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ出入口に近い場所を確保するなど、移動が少なくて済むようにする。その際、避難所内に複数の出入り口を設け、人の出入りの少ない出入り口の近くに場所を確保するなどの配慮をする。 ・ガイドヘルパー等の配置に努める。 ・白杖等の補装具や日常生活用具の破損・紛失に応じて修理・支給に努める。 ・仮設トイレを屋外に設置する場合、壁伝いに行くことができる場所に設置するか、順路にロープ等を張り、移動が楽に行えるように配慮する。 ・通路となる壁際に長椅子や物を置いたり、ロープに物を干したりしないように徹底する。 	<p>手袋 メガネ 白杖 時計 点字版 常備薬 処方箋 など</p>
聴覚障がい者	<ul style="list-style-type: none"> ・補聴器等の補装具や日常生活用具の破損・紛失に応じて、修理・支給に努める。 ・手話通訳や要約筆記の必要な人同士をできるだけ近くにまとめ、情報がスムーズに行き渡るように配慮する。 	<p>補聴器 メモ用紙 笛 警報ブザー 携帯電話（メール付） 携帯ラジオ など</p>
乳幼児・児童	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児は、食生活習慣が崩れることにより、偏った食生活習慣が形成されやすいため、できるだけ早く元の規則正しい生活習慣に戻すように努める。 ・また、退行現象、夜泣き、いびき、不眠、チック等の症状出現しやすく、フラッシュバックなどにも留意を要するため、精神的安定を図れるように配慮する。 ・乳児に対して、ミルク用のお湯、哺乳瓶の清潔、沐浴の手立ての確保、スキンケアの指導を行う。 	<p>紙おむつ ウェットティッシュ 粉ミルク ミネラルウォーター など</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児のためのベビーベッドを用意する。 ・被災による精神的な後遺症が強く残る恐れがあり、心のケアが特に必要である。 	
外国人	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語で伝えられる情報が十分理解できない場合があるため、通訳ボランティア等を派遣する。 ・医療機関において診察を受ける場合には、通訳者の同伴等のサービスを提供するように配慮する。 ・宗教、文化や生活習慣などの違いに配慮する。 	パスポート など

4 避難所状況報告書

避難状況報告書							No. _____
避難所名				開設時間	月	日	時
				報告日	日 現在		
避難所管理 責任者氏名				ボランティア の現状	有 (人) / 無		
避難所開設 職員氏名				ボランティア の必要性	有 (人) / 無		
収容人数			計	一般	要援 護者	要援護者の種類 (該当するもの全てに○)	
	実人数 人	内訳	男				高齢者・障がい者・傷病者・妊産婦 ・乳幼児・外国人・その他()
		女					高齢者・障がい者・傷病者・妊産婦 ・乳幼児・外国人・その他()
	実人数 人	内訳	男				高齢者・障がい者・傷病者・妊産婦 ・乳幼児・外国人・その他()
		女					高齢者・障がい者・傷病者・妊産婦 ・乳幼児・外国人・その他()
	既にとった 処置						
今後とろう とする処置							
その他							

5 避難者カード

避難者カード(家族)

避難者数	人		
氏名(世帯主または代表者)			
(フリガナ)			
住 所			
電話番号/緊急連絡先		災害伝言ダイヤルへの登録	
		有 / 無	
家 族			
氏 名 (フリガナ)	生 年 月 日	血液型	
備 考			

※ この避難所にいる方の氏名を書いて下さい。

※ 備考欄には、自宅の状況(帰宅できる常態かどうか)や家族の健康状態など特筆することがあればご記入して下さい。

6 福祉避難所一覧

施設名		所在地	電話
市	デイサービスセンター三木東	君が峰町 3-38	86-1718
市	デイサービスセンター三木南	福井 3 丁目 3-12	68-9013
市	デイサービスセンター三木北	加佐 577	86-1021
市	デイサービスセンター志染	志染町井上 744-1	87-3829
市	デイサービスセンター口吉川	口吉川町殿畑 144	68-9009
市	デイサービスセンターひまわり	緑が丘町西 4 丁目 48	84-2110
市	デイサービスセンター自由が丘	志染町吉田 1241-13	87-0930
社協	地域福祉センター細川	細川町豊地 1230	68-9200
民間	特別養護老人ホーム グリーンホーム三木	与呂木 683-397	86-1212
民間	特別養護老人ホーム しゅうらく苑	別所町興治 1588	83-6767
民間	特別養護老人ホーム りんどうの里	志染町四合谷 341	84-0237
民間	特別養護老人ホーム さぎんかの郷	吉川町大沢 418	72-1170
民間	特別養護老人ホーム えびすの郷	大塚 206-6	82-0300
民間	介護老人福祉施設 カトレア三木	福井 1981-1	83-0088
民間	介護老人保健施設 サンスマイル三木	志染町吉田 1213-1	87-8720
民間	老人保健施設 サンビラ三木	与呂木 683-4	83-8118
民間	老人保健施設 セントクリストファーズホーム	志染町細目 28-26	84-2211
民間	医療法人社団敬命会 吉川病院	吉川町稲田 1-2	72-0063
民間	特別養護老人ホーム みずき	加佐 58-1	82-5050
市	三木特別支援学校	志染町青山 7 丁目 1-8	84-0830
市	はばたきの丘	志染町青山 1 丁目 25	68-9005
県	精愛園	緑が丘町本町 2 丁目 3	85-8791

7 指定緊急避難場所(旧 1 次避難所)、指定避難所(旧 2 次避難所)及び指定要員

○指定緊急避難場所(旧 1 次避難所)とは、災害が発生した時に一時的に避難して、自主防災組織で安否確認などを行う場所である。

○指定避難所(旧 2 次避難所)とは、災害により、家屋が被害を受けた場合、または受ける恐れがある場合に自宅へ戻れない方が、避難所生活を送る公共施設である。

○避難所が危険と判断した場合は、他の安全な避難所へ避難する。

三木地区（美囊川左岸） 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	洪水想定	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	洪水想定	指定要員	
		計画	想定									
君が峰	君が峰町公民館	○	○	○	○			三木東中学校				
えびす	えびす町公民館	○	○	○	○							
宿原松が丘	松が丘公民館(横公園)	○	○	○	○							
大塚	大塚町公民館	○	○	○	○			三木小学校				
大塚県住	大塚団地集会所	○	○	○	○							
芝町	芝町公民館	○	○	○	○							
平山	平山町公民館	×	×	○	○	三木小学校	三木小学校					
東條町	東條町公民館	×	×	○	○							
宿原	宿原公民館(前広場)	○	○	○	○							
与呂木	与呂木公民館(前広場)	○	○	○	○							
与呂木青葉台	青葉台自治会館	○	○	○	○							
平井	平井公民館(前広場)	○	○	○	○							
岩宮	岩宮公民館(横公園)	○	○	○	○							
東紫美ヶ丘	東紫美ヶ丘公民館	○	○	○	○							
大手	1・2組 3・4組	○	○	○	○				文化会館			
	5・6組	×	×	○	×	地震時： 正入寺、文化会館	洪水時： 正入寺、市民体育館					
	7組	○	○	○	×	洪水時： 正入寺、市民体育館						
新町	1～4組	○	○	○	○							
	5.6組	○	○	○	×		文化会館					
大宮	大宮町公民館	○	○	○	○			サンライフ三木				
宮前	宮前町公民館	×	×	○	○	福井コミュニティー	福井コミュニティー		文化会館			
大日	大日町公民館(如来堂前)	×	×	○	○							
杣宮	杣宮町公民館	○	○	○	○							
上町	みのがわ会館駐車場	×	×	○	○	勤労者体育 センター	勤労者体育 センター	中央公民館	文化会館	文化会館		
明石町												
滑原	滑原町公民館	×	×	○	○	上の丸社務所	上の丸社務所					
	上の丸社務所(前公園)	○	○	○	○							

中町	中町公民館	×	×	○	○	福井コミュニティセンター	福井コミュニティセンター	≪洪水時≫ 三木小学校 ≪地震時≫ 福井コミュニティセンター			
栄町	栄町公民館	×	×	○	○	福井コミュニティセンター	福井コミュニティセンター	福井コミュニティセンター			
清水	清水町公民館	×	×	○	○	福井コミュニティセンター	福井コミュニティセンター	≪洪水時≫ 三木小学校 ≪地震時≫ 福井コミュニティセンター			
丸一	丸一町公民館（付近広場）	×	×	○	○						
下町	下町公民館（付近広場）	×	×	○	○	福井コミュニティセンター	福井コミュニティセンター	≪洪水時≫ 三木東中学校 ≪地震時≫ 福井コミュニティセンター			
前田	前田町公民館	×	×	○	○						

三木地区（美囊川右岸） 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所 (旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	洪水想定	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	洪水想定	指定要員		
		計画	想定										
新宿	市民活動センター	○	×	○	○		市民活動センター2F	市民活動センター		市民活動センター2F			
	三樹小学校						三樹小学校2F	三樹小学校		三樹小学校2F			
末広	三木中学校	○	×	○	○	三木中学校	三木中学校2F	三木中学校		平田小学校2F			
神明	神明町公民館	×	×	○	○					三木コミュニティセンター			
大開	大開町公民館	×	×	○	○							三木中学校2F	
												三木高校	
ローレルハイツ三木	ローレルハイツ駐車場	○	×	○	○					三木高校			
久留美	久留美公民館	○	○	○	○			久留美公民館					
跡部	跡部公民館(北側公園)	○	○	○	○			三木高校	三木中学校				
向陽園	三木高校	○	○	×	○	三木中学校							
加佐東	加佐東公民館(横広場)	○	×	○	○		ハートフルプラザみき2F	ハートフルプラザみき		ハートフルプラザみき2F			
加佐西	加佐西公民館	○	○	×	○	三木中学校		三木コミュニティセンター	三木中学校				
加佐育英ハイツ	育英ハイツ駐車場	○	×	○	○		三木中学校2F						
平田	平田公民館(駐車場)	○	×	×	×	三木中学校		平田小学校	三木中学校	平田小学校2F			
大村	大村公民館(付近広場)	○	○	○	×								
鳥町	鳥町公民館	○	×	○	○		鳥町公民館2F	鳥町公民館		鳥町公民館2F			

三木南地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員
		計画	想定						洪水想定	
さつき台	さつき台 コミュニティセンター	○	○	○	○					校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
南ヶ丘	南ヶ丘会館	○	○	○	○		三木東中学校			
城山	1-3組 三木東中学校	○	○	○	○					館長、まちづくり担当、市 職員2名
	4-6組 三木南交流センター	○	○	○	○					
	7-9組 城山町公民館	○	○	○	○					
小林	2組 宮前会館	○	○	○	×	三木南交流センター	三木南交流セン ター			館長、まちづくり担当、市 職員2名
	3組 小林中央会館	○	○	○	○					
	4組 愛友館	○	○	○	×	三木南交流センター				
	1組 稲友館	○	○	○	×	三木東高校				
小林桜が丘	小林桜ヶ丘集会所	○	○	○	○		三木東高校			市職員2名
新広陽	新広陽公民館	○	○	○	○					
ローレルハイツ 北神戸	ローレルハイツ北神戸 ふれあいセンター	○	○	○	○					
広野	A地区 おおぞら児童公園	○	○	○	○		広野小学校			校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
	B地区 広野多目的ホール	○	○	○	○					
	C地区 広野小学校	○	○	○	○					
	8丁目	1号池北側 消火栓前広場	○	○	○	○		緑が丘小学校	広野小学校	校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名

別所地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	洪水想定	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員
		計画	想定						洪水想定	
高木	高木公民館	○	×	○	○		エオの森研修センター	≪洪水時≫ エオの森研修センター ≪地震時≫ 別所中学校		<エオの森> 市職員3名 <別所中> 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
高木県住	高木公園	×	×	○	○	別所中学校				
東這田	14組以外 別所中学校	○	○	○	○			≪洪水時≫ 別所小学校 ≪地震時≫ 別所中学校		<別所小・別所中> 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
	14組 別所小学校	○	○	○	○					
巴		○	○	○	○			別所小学校		校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
石野	石野公民館(前広場)	○	○	○	○					
相野	相野公民館	○	○	○	○					
興治	興治公民館	○	○	○	○					
西這田北	別所町公民館	○	○	○	○					
西這田南	西這田南公民館	○	○	○	○			別所町公民館		館長、まちづくり担当、市職員2名
花尻	花尻公民館	○	×	○	○		別所町公民館			
下石野	下石野公民館	○	×	○	○		別所小学校	≪洪水時≫ 別所小学校 ≪地震時≫ 別所ふるさと交流館		<別所小> 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名 <別所ふるさと交流館> 市職員3名
正法寺	正法寺公民館	×	×	○	○	正法寺古墳公園	正法寺古墳公園			
和田	和田公民館	○	×	○	○		別所中学校	≪洪水時≫ 別所中学校 ≪地震時≫ 三木中学校		<別所中・三木中> 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
近藤	別所中学校	×	×	○	○	別所中学校	別所中学校			
大山	大山公民館	○	○	○	○			エオの森研修センター		<エオの森> 市職員3名
朝日ヶ丘	朝日ヶ丘中央公園	○	○	○	○					
朝日ヶ丘南	朝日ヶ丘南公民館	○	○	○	○					

志染地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	指定要員
		計画	想定						
戸田	戸田公民館	○	○	○	○		志染小学校	旧志染中学校2F	≪志染小学校≫ 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名 ≪旧志染中学校≫ 市職員3名
三津田	三津田公民館	○	○	○	○				
御坂	御坂公民館	○	×	○	×	旧志染中学校2F			
大谷	大谷公民館	○	○	○	○				
井上	井上公民館	○	○	○	○		志染町公民館	旧志染中学校2F	≪志染町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市 職員2名 ≪旧志染中学校≫ 市職員3名
窟屋	窟屋公民館	○	○	○	○				
高男寺	高男寺公会堂	○	○	○	○				
細目	細目公民館	○	×	○	○	旧志染中学校2F			
四合谷	四合谷公会堂 (前広場)	○	○	○	○		緑が丘小学校	自由が丘 東小学校	≪緑が丘小・自由が丘東小≫ 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
志染中	志染中公民館	○	○	○	○		旧志染中学校	旧志染中学校2F	市職員3名
安福田	臼池東地区 JA兵庫みらい 志染支店	○	×	○	○	旧志染中学校2F 安福田公民館			
	臼池西地区 安福田栄運寺	○	○	○	○				
吉田	吉田公民館(前広場)	○	○	○	○				
東吉田	東吉田集落センター	○	○	○	○		自由が丘中学校		校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名

細川地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所		指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員
		計画	想定				洪水想定			洪水想定	
大二谷	大二谷公民館(横広場)	○	○	○	○						«まなびの郷みずほ» 市職員3名 «口吉川町公民館» 館長、まちづくり担当、市 職員2名
小二谷	小二谷公民館(横広場)	○	○	○	○						
入野	入野公民館(横広場)	○	○	○	○						
上南	まなびの郷みずほ	○	×	×	×	土砂災害時:体育館 地震災害時:校舎2F	土砂災害時:体育館 地震災害時:校舎2F	まなびの郷みずほ	豊地小学校	豊地小学校	
荻谷	荻谷公民館(横広場)	○	×	○	○						
下南	下南公民館(横広場)	○	×	○	○						
原坂	原坂公民館(横広場)	○	○	○	○						
上芝原	上芝原公民館(横広場)	○	○	○	○						«豊池小» 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
鍛冶	鍛冶公民館	○	×	○	○						
下芝原	下芝原ゲートボール場	○	○	○	○						
谷口	谷口公民館	○	○	×	○	豊地小学校					
増田	増田公民館	○	○	○	○						
大柿	大柿公民館	○	○	○	○						
佐野	佐野公民館	○	×	○	○						
金屋	金屋公民館	○	×	×	○	旧星陽中学校					市職員3名
桃津	桃津公民館	○	×	○	○						
高篠	高篠公民館	○	×	○	○						
高畑	高畑公民館	○	○	○	○						
脇川	脇川公民館	○	○	○	○						«豊池小» 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名 «細川町公民館» 館長、まちづくり担当、市 職員2名
細川中上	細川中上公民館	○	○	×	○	細川町公民館					
細川中	細川中公民館(横広場)	○	×	×	○						
西	西公民館	○	×	○	○						
								«洪水時» 豊池小学校 «地震時» 細川町公民館			

口吉川地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	指定要員	
		計画	想定							洪水想定
久次	久次公民館	○	○	○	○		≪洪水≫ 吉川高校 ≪土砂≫ 口吉川町公民館 ≪地震≫ 口吉川小学校		≪吉川高校≫ 市職員2名 ≪口吉川町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市職員2名 ≪口吉川小≫ 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名	
里脇	里脇公民館	×	×	○	×	里脇交流施設				里脇交流施設
槇	槇公民館	○	×	○	○					口吉川小学校
	大栄環境	○	○	○	○					
大島	1~6班 中島地区	×	×	○	○	天理教口吉川分教会	天理教口吉川分教会	口吉川小学校 ≪土砂≫ 口吉川町公民館	≪口吉川小≫ 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名 ≪口吉川町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市職員2名	
	7, 8, 11班 片山地区					大島公民館	善祥寺			善祥寺
	9, 10班 福羅地区						南畑構造改善センター			南畑構造改善センター
笹原	笹原公民館(横広場)	○	○	○	○		口吉川小学校	≪土砂≫ 口吉川町公民館		
裙原	裙原公民館	○	○	○	○					
東中	東中公民館	○	○	○	×	口吉川小学校				
桃坂	桃坂公民館	○	○	○	○					
殿畑	殿畑消防器具庫前	○	○	×	○	口吉川町公民館	口吉川小学校			≪洪水時≫ 口吉川小学校 ≪地震・土砂≫ 口吉川町公民館
	殿畑公民館	×	×	○	○					
南畑	南畑構造改善センター	○	○	×	○					
保木	保木営農組合施設前 駐車場	○	○	○	○					
東	東公民館	○	○	○	×	口吉川町公民館				
馬場	馬場公民館	○	○	○	○			≪洪水時≫ 旧星陽中学校 ≪地震・土砂≫ 口吉川町公民館	≪旧星陽中学校≫ 市職員3名 ≪口吉川町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市職員2名	
西中	西中公民館	○	×	○	○		口吉川小学校			
蓮花寺	蓮花寺公民館(横広場)	○	○	○	○					

自由が丘地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員
		計画	想定						洪水想定	
東自由が丘1丁目	やすらぎセンター	○	○	○	○		自由が丘東小学校			校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
あかねが丘	あかねが丘自治会館	○	○	○	○					
中自由が丘2丁目	中自由が丘2丁目 集会所なごみ会館	○	○	○	○		自由が丘中学校			校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
自由が丘 (北)	東自由が丘 3丁目	自由が丘北集会所	○	○	○	○				
	吉田地番	自由が丘中学校	○	○	○	○				
	中自由が丘 3丁目	自由が丘小学校	○	○	○	○				
西自2(学校北)	学校北集会所	○	○	○	○		自由が丘小学校			校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
西自2(ピアン)	ピアン集会所	○	○	○	○					
志染公団自治会	自由が丘第1公園・自由 が丘第10公園	○	○	○	○					
中自由が丘(白菊)	白菊集会所	○	○	○	○		≪洪水時≫ 自由が丘公民館 ≪地震時≫ 自由が丘中学校			≪自由が丘公民館≫ 館長、まちづくり担当、市職員2名 ≪自由が丘中学校≫ 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
中自由が丘1丁目	中自由が丘1丁目 自治会館(横公園)	○	○	○	○					
自由が丘(西)	ふれあいセンター	○	○	○	○		自由が丘公民館			館長、まちづくり担当、市職員2名
あさひが丘	あさひが丘会館	○	○	○	○		≪洪水時≫ 自由が丘公民館 ≪地震時≫ 自由が丘小学校			≪自由が丘公民館≫ 館長、まちづくり担当、市職員2名 ≪自由が丘中学校≫ 校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
自由が丘本町2丁目	自由が丘本町会館									
自由が丘本町3丁目		○	○	○	○					

緑が丘地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	洪水想定	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員
		計画	想定							洪水想定	
緑が丘町東1丁目	うめ公園	○	○	○	○			緑が丘中学校			校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
緑が丘町東2丁目	第2公園	○	○	○	○						
緑が丘町東3丁目	緑が丘中学校	○	○	○	○						
緑が丘町東4丁目	もみじ公園	○	○	○	○			緑が丘東小学校			校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
緑が丘町中2丁目	緑が丘町自治会館	○	○	○	○	緑が丘町公民館		緑が丘町公民館			館長、まちづくり担当、市 職員2名
緑が丘町中3丁目	いちょう公園	○	○	○	○						
緑が丘町中1丁目	緑が丘南公園	○	○	○	○			緑が丘小学校	緑が丘町公民館		≪緑が丘小学校≫ 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名 ≪緑が丘町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市 職員2名
緑が丘町西1丁目	緑が丘小学校	○	○	×	○	緑が丘町公民館					
緑が丘町西2丁目	さくら公園	○	○	○	○						
緑が丘町西3丁目	あかしあ公園	○	○	○	○			緑が丘小学校	緑が丘町公民館		≪緑が丘小学校≫ 校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名 ≪緑が丘町公民館≫ 館長、まちづくり担当、市 職員2名
緑が丘町西4丁目	さつき公園	○	○	○	○						
緑が丘町西5丁目											
緑が丘町本町 (1丁目、2丁目)	緑が丘本町会館	○	○	○	○						
	第10公園	○	○	○	○						

青山地区 避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	洪水想定	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	洪水想定	指定要員
		計画	想定								
青山1丁目	青山1丁目集会所 及び隣接公園	○	○	○	○			緑が丘東小学校			校長、教頭、防災教育担 当、市職員2名
青山2丁目	青山2丁目集会所 及び隣接公園	○	○	○	○			青山公民館			館長、まちづくり担当、市 職員2名
青山3丁目	青山3丁目集会所及び隣 接公園、第4公園	○	○	○	○						
青山4丁目	青山4丁目集会所 及び隣接公園	○	○	○	○						
青山5丁目	青山5丁目集会所 及び隣接公園	○	○	○	○			三木北高校			市職員2名
青山6丁目	青山6丁目集会所 及び隣接公園	○	○	○	○						

吉川地区（上吉川）避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所（旧1次避難所） が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	指定要員	
		計画	想定							洪水想定
新田	新田公民館	○	○	○	○	旧上吉川小学校	旧上吉川小学校		市職員3名	
上荒川	上荒川公民館	○	○	○	○					
畑枝	畑枝公民館	○	×	○	○					
福井	福井公民館	○	×	○	○					
富岡	富岡公民館（前広場）	○	○	○	○					
前田	脇田	脇田公民館（前広場）	○	○	○					○
	吉田	吉田公民館（前広場）	○	○	○					○
	宮村	宮村公民館（前広場）	○	○	○					○
上中	上中公民館	○	○	○	○					
古川	古川公民館	○	×	×	○					旧上吉川小学校
実楽	実楽公民館	○	○	×	○	旧上吉川小学校				

吉川地区（中吉川・みなぎ台）避難先一覧

自治会名	指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所(旧1次避難所) が適さない災害時の避難場所	指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所	指定要員	
		計画	想定							洪水想定
吉安上	吉安上公民館（前広場）	○	○	○	○		吉川中学校		校長、教頭、防災教育担当、市職員2名	
吉安下	吉安下公民館（前広場）	○	○	○	○		吉川中学校			
大沢	吉川中学校	○	○	○	○					
大畑	美囊川左岸	大畑公民館	×	×	○	○	吉川小学校	吉川小学校	吉川小学校	校長、教頭、防災教育担当、市職員2名
	美囊川右岸						吉川小学校	吉川小学校		
鍛冶屋	美囊川左岸	鍛冶屋公民館	○	×	○	○	吉川小学校	吉川小学校	吉川小学校	
	美囊川右岸						吉川小学校	吉川小学校		
貸潮	吉川高校	○	○	○	×	吉川高校	吉川高校	吉川高校	市職員2名	
古市	古市公民館	○	×	×	○					
有安	有安公民館	○	×	○	○					
ひばりが丘	吉川高校	○	○	○	○					
渡瀬	渡瀬公民館（前広場）	×	×	○	○	吉川高校	吉川高校			
出晴	出晴公民館	×	×	○	○					
山上	山上公民館	○	○	○	○	吉川高校	吉川高校			
法光寺	法光寺公民館	○	○	○	○					
長谷	長谷公民館	○	○	○	○					
上松	上松公民館（前広場）	○	○	○	○					
田谷	田谷公民館	○	○	○	○					
湯谷	湯谷公民館（前広場）	○	○	○	○					
西奥	西奥公民館	○	○	○	○					
米田	米田公民館	○	○	×	○	吉川総合公園		市職員3名		
みなぎ台北	みなぎ台北集会所	○	○	○	○	吉川総合公園				
みなぎ台東	みなぎ台東集会所	○	○	○	○					
みなぎ台南	みなぎ台南集会所	○	○	○	○					
みなぎ台中	みなぎ台中集会所	○	○	○	○					
みなぎ台第5	みなぎ台第5集会所	○	○	○	○					
							吉川小学校		校長、教頭、防災教育担当、市職員2名	

吉川地区（東吉川）避難先一覧

自治会名		指定緊急避難場所 (旧1次避難所)	洪水		土砂	地震	指定緊急避難場所（旧1次避難所） が適さない災害時の避難場所		指定避難所 (旧2次避難所)	指定避難所(旧2次避難所) が適さない災害時の避難所		指定要員				
			計画	想定				洪水想定			洪水想定					
稲田	竹原	吉川町公民館	○	×	○	○		吉川町公民館3F	吉川町公民館	吉川町公民館3F	館長、まちづくり担当、市職員2名					
	宮脇	若宮神社	○	○	○	○										
緑台		緑台公民館	○	○	○	○										
金会		金会公民館	○	○	○	○										
福吉		福吉公民館（前広場）	○	○	○	○										
毘沙門	美囊川右岸	毘沙門公民館	○	○	○	○										
	美囊川左岸	東吉川小学校	○	○	○	○										
市野瀬	大沢川右岸	市野瀬公民館（前広場）	○	○	○	○										
	大沢川左岸	東吉川小学校	○	○	○	○										
東田		東田公民館（前広場）	○	○	○	○										
楠原		楠原公民館	○	×	×	○						旧東吉川小学校	旧東吉川小学校	旧東吉川小学校		市職員3名
豊岡		豊岡公民館	○	○	○	○										
南豊岡		南豊岡公民館（前広場）	○	○	○	○										
南水上		南水上公民館	○	○	○	○										
北水上		北水上公民館（前広場）	○	○	○	○										
奥谷		吉川総合公園	○	○	○	○			吉川総合公園		市職員3名					